

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和2年6月11日(2020.6.11)

【公表番号】特表2019-521555(P2019-521555A)

【公表日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-030

【出願番号】特願2018-558411(P2018-558411)

【国際特許分類】

H 0 4 N 19/82 (2014.01)

H 0 4 N 19/117 (2014.01)

H 0 4 N 19/593 (2014.01)

H 0 4 N 19/86 (2014.01)

H 0 4 N 19/176 (2014.01)

H 0 4 N 19/186 (2014.01)

H 0 4 N 19/167 (2014.01)

【F I】

H 0 4 N 19/82

H 0 4 N 19/117

H 0 4 N 19/593

H 0 4 N 19/86

H 0 4 N 19/176

H 0 4 N 19/186

H 0 4 N 19/167

【手続補正書】

【提出日】令和2年4月24日(2020.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

復号化方法であって、

複数の基準ブロックを復号することであって、単一の変換が各基準ブロックのサンプルに適用され、前記複数の基準ブロックの縁は、ピクチャの現在のブロックに隣接している、
復号すること、

前記複数の復号された基準ブロックの前記縁に沿って、デブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすることによって、複数のフィルタリングされた基準ブロックを得ること、及び

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記現在のブロックを復号することであって、単一の変換が前記現在のブロックのサンプルに適用される、復号すること、

を含む、方法。

【請求項2】

前記現在のブロックがクロマブロックであり、前記複数の基準ブロックが前記クロマブロックと同じ位置に配置される複数のルマブロックである、請求項1に記載の復号方法。

【請求項3】

前記複数の基準ブロックが前記現在のブロックと空間的に隣接する複数のブロックであ

る、請求項 1 に記載の復号方法。

【請求項 4】

前記複数の基準ブロックのそれぞれが復号直後にその上端及び左端に沿ってフィルタリングされる、請求項 3 に記載の復号方法。

【請求項 5】

符号化方法であって、

複数の基準ブロックを符号化し再構築することであって、単一の変換が各基準ブロックのサンプルに適用され、前記複数の基準ブロックの縁は、ピクチャの現在のブロックに隣接している、符号化し再構築すること、

前記複数の再構築された基準ブロックの前記縁に沿って、デブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすることによって、複数のフィルタリングされた基準ブロックを得ること、 及び

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記現在のブロックを符号化することであって、単一の変換が前記現在のブロックのサンプルに適用される、符号化すること、

を含む、方法。

【請求項 6】

前記現在のブロックがクロマブロックであり、前記複数の基準ブロックが前記クロマブロックと同じ位置に配置される複数のルマブロックである、請求項 5 に記載の符号化方法。

【請求項 7】

前記複数の基準ブロックが前記現在のブロックと空間的に隣接する複数のブロックである、請求項 5 に記載の符号化方法。

【請求項 8】

前記複数の基準ブロックのそれぞれが再構築直後にその上端及び左端に沿ってフィルタリングされる、請求項 7 に記載の符号化方法。

【請求項 9】

復号装置であって、

複数の基準ブロックを復号する手段であって、単一の変換が各基準ブロックのサンプルに適用され、前記複数の基準ブロックの縁は、ピクチャの現在のブロックに隣接している、復号する手段と、

前記複数の復号された基準ブロックの前記縁に沿って、デブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすることによって、複数のフィルタリングされた基準ブロックを得る手段と、

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記現在のブロックを復号する手段であって、単一の変換が前記現在のブロックのサンプルに適用される、復号する手段と、

を含む、復号装置。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 4 の何れか一項に記載の復号方法を実行するように構成されている、請求項 9 に記載の復号装置。

【請求項 11】

コード化装置であって、

複数の基準ブロックを符号化し再構築する手段であって、単一の変換が各基準ブロックのサンプルに適用され、前記複数の基準ブロックの縁は、ピクチャの現在のブロックに隣接している、手段と、

前記複数の再構築された基準ブロックの前記縁に沿って、デブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすることによって、複数のフィルタリングされた基準ブロックを得る手段と、

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記

現在のブロックを符号化する手段であって、単一の変換が前記現在のブロックのサンプルに適用される、手段と、

を含む、コード化装置。

【請求項 1 2】

請求項 5 ~ 8 の何れか一項に記載の符号化方法を実行するように構成されている、請求項 1 1 に記載のコード化装置。

【請求項 1 3】

請求項 5 乃至 8 のうち何れか 1 項に記載の符号化方法に従って、又は請求項 1 1 或いは 1 2 に記載のコード化装置に従って、生成されたデータを備える信号。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 9】

幾つかの実装形態を記載してきた。それでもなお、様々な修正を加えることができることが理解されよう。例えば、他の実装形態を作り出すために別の実装形態の要素を組み合わせ、補い、修正し、又は除去することができる。加えて、開示した構造及びプロセスを他の構造及びプロセスが置換しても良く、その結果生じる実装形態が開示した実装形態と少なくともほぼ同じ結果を実現するために、少なくともほぼ同じ機能を少なくともほぼ同じやり方で実行することを当業者なら理解されよう。従って、これらの及び他の実装形態も本願によって予期される。

上述の実装形態の一部又は全部は、以下の付記のように記載され得るが、以下には限定されない。

(付記 1)

ピクチャの現在のブロックを復号する方法であって、

複数の基準ブロックを復号することであって、各基準ブロックは同じ変換が適用されるサンプルのブロックである、復号すること、

前記複数の復号された基準ブロックの縁に沿ってデブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすること、及び

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記現在のブロックを復号することであって、前記現在のブロックは同じ変換が適用されるサンプルのブロックである、復号すること

を含む、方法。

(付記 2)

前記現在のブロックがクロマブロックであり、前記複数の基準ブロックが前記クロマブロックと同じ位置に配置される複数のルマブロックである、付記 1 に記載の復号方法。

(付記 3)

前記複数の基準ブロックが前記現在のブロックと空間的に隣接する複数のブロックである、付記 1 に記載の復号方法。

(付記 4)

前記複数の基準ブロックのそれぞれが復号直後にその上端及び左端に沿ってフィルタリングされる、付記 3 に記載の復号方法。

(付記 5)

ピクチャの現在のブロックを符号化する方法であって、

複数の基準ブロックを符号化し再構築することであって、各基準ブロックは同じ変換が適用されるサンプルのブロックである、符号化し再構築すること、

前記複数の再構築された基準ブロックの縁に沿ってデブロッキングフィルタを用いてフィルタリングすること、及び

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって前記

現在のブロックを符号化することであって、前記現在のブロックは同じ変換が適用される
サンプルのブロックである、符号化すること

を含む、方法。

(付記 6)

前記現在のブロックがクロマブロックであり、前記複数の基準ブロックが前記クロマブ
ロックと同じ位置に配置される複数のルマブロックである、付記 5 に記載の符号化方法。

(付記 7)

前記複数の基準ブロックが前記現在のブロックと空間的に隣接する複数のブロックであ
る、付記 5 に記載の符号化方法。

(付記 8)

前記複数の基準ブロックのそれぞれが再構築直後にその上端及び左端に沿ってフィルタ
リングされる、付記 7 に記載の符号化方法。

(付記 9)

復号装置であって、

複数の基準ブロックを復号する手段と、

前記複数の復号された基準ブロックの縁に沿ってデブロッキングフィルタを用いてフィ
ルタリングする手段と、

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって現在
のブロックを復号する手段と

を含む、復号装置。

(付記 10)

付記 1 ~ 4 の何れか一項に記載の復号方法を実装するように構成されている、付記 9 に
記載の復号装置。

(付記 11)

コード化装置であって、

複数の基準ブロックを符号化し再構築する手段と、

前記複数の再構築された基準ブロックの縁に沿ってデブロッキングフィルタを用いてフ
ィルタリングする手段と、

前記複数のフィルタリングされた基準ブロックからイントラ予測することによって現在
のブロックを符号化する手段と

を含む、コード化装置。

(付記 12)

付記 5 ~ 8 の何れか一項に記載のコード化方法を実装するように構成されている、付記
11 に記載のコード化装置。